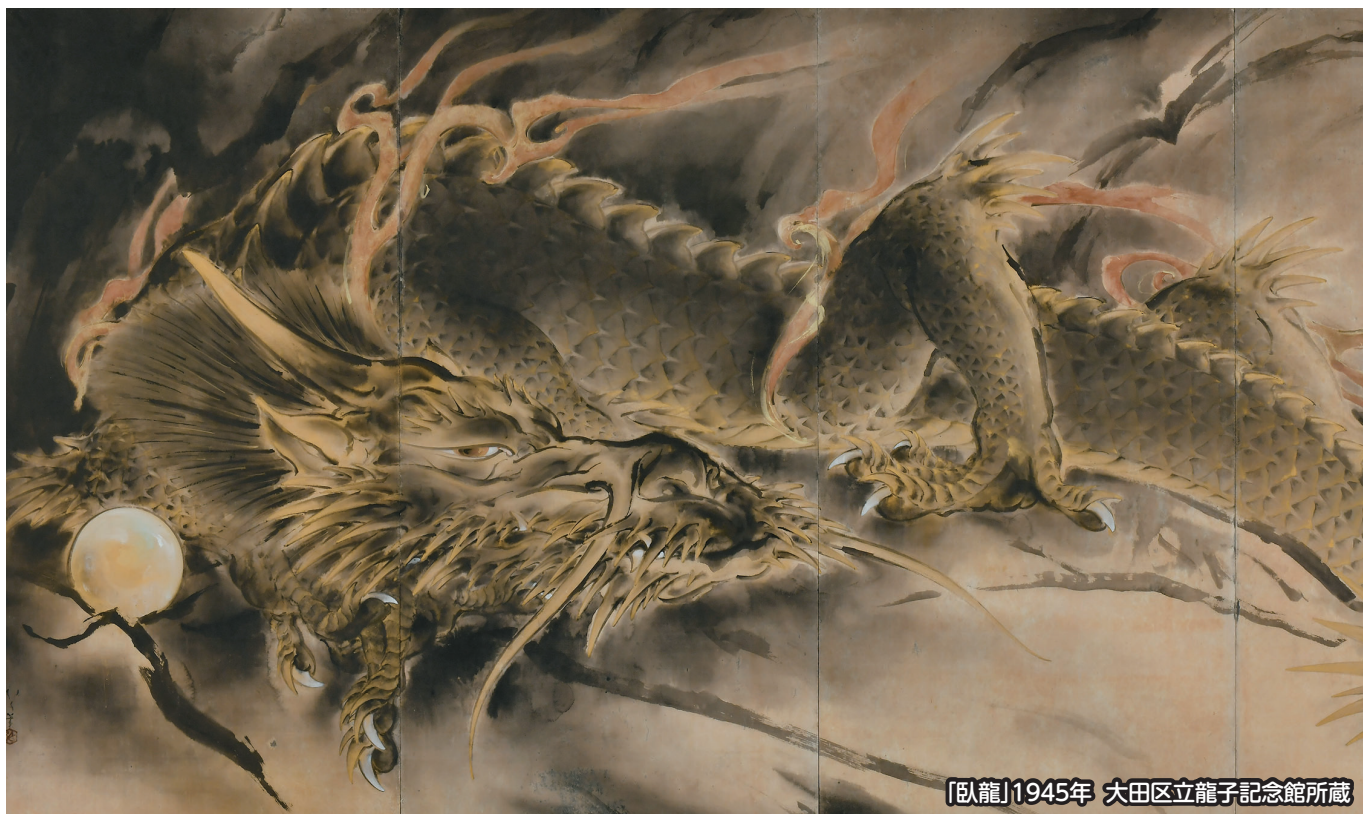


美郷町・大田区 友好都市提携15周年記念特別展

かわ ばた りゅう し  
川 端 龍 子

— 風雲児の日本画 —



【臥龍】1945年 大田区立龍子記念館所蔵

**期間●10月31日(土)~11月29日(日) 会場●美郷町学友館**

平成17年11月に締結した美郷町と東京都大田区の友好都市提携が15周年を迎えようとしています。これを記念し、大正から戦後にかけて同区を拠点に活躍した日本画家 川端龍子の展覧会を開催します。

ことして生誕135年となる川端龍子は、従来の日本画にとらわれないテーマと色彩、そして規格外の大きさで作品を発表し続け、「風雲児」と評された人物です。大田区立龍子記念館の特別協力により、その画業を振り返ります。

開館時間●午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日●毎週月曜日(ただし、月曜日が祝日の場合は翌日)

観覧料●一般:500円(10名以上の団体は1名につき400円)、高校生以下:無料

**新型コロナウイルス感染症対策を実施しますのでご協力をお願いします**

- 発熱や風邪症状のある方の入場はご遠慮ください。
- 必ずマスクを着用してください。
- 手指の消毒にご協力をお願いします。
- 10名以上で入場する場合は事前にご連絡ください。
- 名簿に氏名等の記入をお願いします。
- 混雑防止の観点から入場制限をする場合があります。
- 非接触型の検温を実施します。

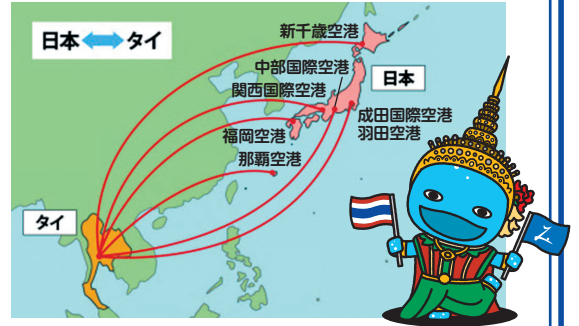
問●美郷町学友館 ☎0187(84)4040

## タイ王国との地理的關係はどうなっているの？

東京2020オリンピックのホストタウンとして交流を進めているタイ王国ですが、「実際に現地へ行ってみたい！」と興味をお持ちになっている方も多いのではないのでしょうか。

タイ王国と日本の間の距離は約4,840kmで、飛行機だと6時間から8時間程度の所要時間で現地に赴くことができます。日本の各航空会社では、新千歳空港・成田国際空港・羽田空港・中部国際空港・関西国際空港・福岡空港・那覇空港の計7空港と、タイ王国のスワンナプーム国際空港・ドンムアン空港(ともにバンコク)とを結ぶ直行便を運航(※)しています。時差も2時間(日本が午前10時のときにタイ王国は午前8時)と比較的少ないので、タイ王国へ行かれる際の参考情報としてご活用ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により渡航・移動制限が実施されている場合がありますのでご注意ください。



「まったくそのとおり」。あの日の朝、NHKのニュースで流れたコメントに私はうなずきました。コロナ禍にある今、あの有名なパリコレクシオンも変化せざるを得ず、関係者が一堂に会する例年のような形ではなく、オンライン動画を使って発表を行うとのこと。それに関した、ファッションデザイナー黒河内真衣子さんのコメントが素晴らしいかったです。「コロナ禍において洋服は必須の存在にはなり得ませんが、心の栄養になると信じています」。ファッションの存在意義を心の栄養、つまり心の成長の糧に求める認識です。物体の価値は、それ自体に絶対的価値がある訳ではなく、あくまで個人の心がその価値を決めます。相田みつをさんの「し

### 心の栄養

COLUMN WINDS

コラム

# 風

美郷町長  
松田知己

あわせはいつも自分の心が決める」と同質です。だからこそ大切なことは、価値を決める個人の心がどういう位置にあつて、どういう状態なのか、ということではないかと思えます。申すまでもなく望ましいのは、心が高い位置にあつて、かつ整った状態で価値を判断できることですが、それを望むとするならば、やはり努力は必要だろうと思えます。心の成長に向けて栄養を補給しようとする努力です。

美郷町では11月29日まで、「川端龍子―風雲児の日本画―」と題した企画展を学友館で行います。平成17年に東京都大田区と結んだ「友好都市提携」15周年の記念特別展で、すべての作品が大田区の所有です。開催目的は、日本画の巨匠川端龍

子の作品を通じて、改めて大田区との関係を深く認識していただくとともに、芸術鑑賞を通じて、心に栄養補給してもらいたい主旨です。コロナ禍でほんやりとした不安に苛まれ、窮屈な生活を余儀なくされている今だからこそ、心への栄養補給の意識は大切にすべきと私は思います。貴重な機会です。是非とも多くの方にご覧いただきたいと思えます。

さてさて、心の栄養について触れてきましたが体の栄養も大切。今は、収穫の秋を経て美味しいもののオンパレードの時期です。きりたんぼ鍋や芋の子汁大根のおでんに地酒の熱燗：おやおや、最後の一品は体の栄養とはちょっと違いますかね(笑)。



美郷中学校ソフトテニス教室であいさつをする松田町長